

目標達成計画

作成日: 平成 27 年 2 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	玄関の施錠については施錠時間を少なくし、開放時間を増やすようにする。 身体拘束についてのマニュアルの作成を検討する	玄関を開放する時間を増やす。 身体拘束についてのマニュアルを作成する。	見守り体制を強化することにより開放する時間を増やすようにする。暖かくなってきたらリビングを開放し、テラスで自由に過ごせる時間を増やすと共に庭での散歩も自由にできる様にする。身体拘束についてのマニュアルは作成中です。	4ヶ月
2	35	消防訓練時に自治会近隣住民に参加してもらったり、地域の訓練にも出向く等、非常災害に備え地域住民の協力が得られるよう働きかけていく。	推進会議で自治会代表の方をお願いして、協力しあえるように進めます。	自治会代表の方をお願いをしたので、次の訓練にはお互いに参加しあえるよう消防団の方に具体的に詰めている所です。	8ヶ月
3	10	家族会を作ってもらって、家族会として行事に参加してもらったり運営に関する意見を言ってもらったりできるようにする。	家族会を作ってもらえるよう次のイベントで集まってくれた家族をお願いをする。	現在も家族会とはなっていないくても、お誕生会、新年会、夏祭り、クリスマス会等参加率が80%ぐらいあり、お互いの家族はずでに仲良しなっております。今後、会を作ってもらうことにより、一段と運営に関する意見等の交換の場も増やしていきます。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。